

シンポジウム

セカンドライフで新たな挑戦 ～地域で暮らすこれからの人生設計～

退職後の人生＝セカンドライフ。
退職後の自由な時間は、
これまで会社で過ごしてきた時間よりも長いと言われています。

セカンドライフを充実させたいと思いつつ、
やりたいことや情報の多さに身動きがとれなくなっていますか？

ご自身も団塊の世代で
「どこゆく？団塊男 どうする！団塊女」等の著書のある
ノンフィクション作家・吉永みち子さんが、一步踏み出すヒントを。
サラリーマン時代から退職後を視野に入れて地域と関わり、さわやか福祉財団等で一步先に
セカンドライフを輝かせている大畠政義さんには具体的なノウハウを。

それぞれご講演いただきます。

日時 平成23年**3月13日**(日曜日)
14:00～16:30(開場13:30)

場所 東京都庁 都議会議事堂1階
都民ホール(新宿区西新宿2-8-1)

内容 第1部 講演

講師: 吉永 みち子氏
(ノンフィクション作家)
「躊躇を捨てて、地域に出よう」



1950年、埼玉県生まれ。東京外国語大学インドネシア科卒。「勝馬新聞社」「日刊ゲンダイ」で競馬記者。退社後、5年の専業主婦を経て仕事に復帰。1983年JRA機関誌「優駿」の優駿エッセイ賞、1985年「気がつけば騎手の女房」で大宅壮一ノンフィクション賞受賞。「麻婆豆腐の女房」、「母と娘の40年戦争」「性同一性障害」、「変な子と呼ばれてミッシェル・近藤の人生」、「どこゆく？団塊男 どうする！団塊女」、「26の生きざま」

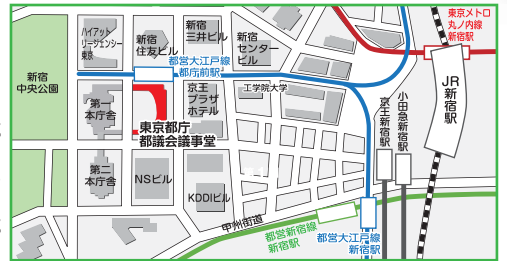
「40代。自分が変わる生き方」ほか著書多数。テレビ番組のコメントーターや、政府税制調査会、地方分権改革推進会議、郵政行政審議会、外務省を変える会などの委員を歴任。

第2部 講演

講演: 大畠 政義氏
(公益財団法人さわやか福祉財団 人間力再生プロジェクトリーダー)
「10万時間 今日はどこに行こうかな～」



1942年、埼玉県生まれ。会社員時代は、人事総務担当として採用・社員教育を主に担当。2004年5月、さわやか福祉財団入団。「勤労者マルチライフ支援センター」運営グループリーダーとして、勤労者のボランティア活動、地域活動を広げるため、モデル地域(全国10地域)の企画、運営の支援を行う。2007年人間力再生プロジェクトリーダーとして厚生労働省の「特別な休暇制度普及事業」、「働きやすい社会をつくる休暇制度普及事業」にて47都道府県でセミナーや体験プログラムの企画運営を担当。内閣府、都道府県、区市町村においてワーク・ライフ・バランスや勤労者の地域デビューをサポート、講演などを行っている。



【交通案内】

- 「JR新宿駅」(西口から徒歩約10分)
- 都営地下鉄大江戸線「都庁前駅」
- 新宿駅西口(地下バスのりば)から都営バス又は京王バス(都庁循環)「都庁第一本庁舎」下車

定員 220人 (応募者多数の場合は、抽選となります。)

参加料 無料

申込期間 2月22日(消印有効)まで

申込方法 往復はがき(1枚2名まで)に、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、車いすでのご参加(該当者のみ)、手話通訳希望(希望者のみ)をご記入の上、「申込先」にお送りください。

※参加者の皆様には追って参加証を送付いたしますので、当日受付までご持参ください。

※個人情報は適正に管理し、本シンポジウム以外には使用いたしません。

申込先 〒163-8001 (住所不要)

東京都福祉保健局 高齢社会対策部 在宅支援課 振興係
(お問い合わせ)電話:03-5320-4275 FAX:03-5388-1395

